

2011年度(平成23年度)学校評価自己評価表

最終更新日	2011年(平成23年)4月29日
-------	-------------------

校番27	福山市立春日小学校
------	-----------

1 学校教育目標

つながり、広がり、高め合う

2 経営理念

(1) 地域社会における自校の使命(ミッション)

- (1) 基礎・基本の確実な定着と生きる力の育成
  - ・学び方を身に付け、あたりまえのことがあたりまえにできること
- (2) たくましく、あたたかみのある人間性の醸成
  - ・優しさと強さをもち、目標に向かってねばり強くやりぬくこと
- (3) かかわりあいを大切にした生き方の指導
  - ・地域や家庭とつながり、教育力を高めること

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

- (1) 子ども像 「知恵をみがく子・心をみがく子・体をみがく子」
- (2) 教師像
  - ・専門性と指導力、使命感を持った教師
  - ・温かく子どもや保護者、地域の声を受け入れる教師
  - ・教育公務員として法令を遵守し、職責を全うする教師
- (3) 学校像
  - ・学校行事に進んで保護者が参加する学校
  - ・地域、家庭に支えられた学校
  - ・期待と信頼感をもった学校

3 自校の現状分析

**(確かな学力)** 授業改善の観点で、「学び方8項目」についての定着率は、79.5%であり、評価テストにおける「書く」ことの通過率は79%であった。日常の授業の中で、授業改善のPDCAそれぞれのサイクルでの営みが曖昧であった。意図的学習活動と児童の通過率との関連を研究の柱として取り組む必要がある。

**(豊かな心)** 道徳教育を推進し、自己肯定感に支えられた学校生活に取り組む中で、自他のよさやかかわりについてとらえさせ、児童の内面から規範意識や相手意識を高める取り組みを継続する必要がある。

**(健やかな体)** 体力テストの目標種目率は65.6%だった。「なわとびギネス」等具体的な目標を持たせたり、校内で評価したりすることで、児童の主体的実践が見られた、引き続き、食育や安全教育との関連を図りながら取り組んでいく。

**(力量ある教職員)** チェックリストの指標を参考に、「授業力」、「学級経営力」、「マネジメント力」の向上に引き続き努めていく必要がある。達成度83%であったが、質的向上を目指す。

**(市民から信頼される学校)** 学校教育に対する保護者の満足度では、目標の80%に届かず78.8%であった。授業や学習環境の改善と併せて、危機管理の側面でも改善していく必要がある。

4 研究主題

(1) 研究主題

「自己肯定感を育む道徳教育」  
—自分のよさを発見できる「道徳の時間」づくり—

(2) 研究指定

指 定	事 業 名 等	期 間
福山市 広島県	・福山市教育研究支援事業 (道徳)	2011(平成23)～ 2013年度(平成25)

5 今年度の重点目標と設定理由

重 点 目 標	設 定 理 由
○自分を見つめる道徳の時間のあり方 ・他教科、領域との関連を図った道徳の時間の計画の作成と展開 ・体験活動との関連と振り返りの導入	○昨年度まで取り組んだ言語活動と体験活動が活かされ、自分の成長をより実感することができると考えたため。 ○規範意識やコミュニケーション能力をつけるために、自己肯定感を育てる実践が必要であると考えたから。

6 評価基準

評価・指標評価	基 準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

・自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

7 目標・評価項目・指標等の設定と評価

重点 目標	年 目	中期経営目標	重点 分類	短期経営目標	(中間 評価)	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み ◇成果と取組み に着目)	(中間 指標 評価)	□ 評価項目・指標等	○ 短期(最終)経営目標の
								達成状況	◎ 改善方策
確 か な 学 力	3	「学び方」を身につけ、 意欲的に学習する	★ 新規	補充学習や学習習慣の定着、授業改善などにより、国語科・算数科の評価テスト通過率が80%を超える。		△「学習ガイド」の各定着率が80%以上になる。 ▽授業において、教師は、「ペア学習」、「意図的指名」を毎学期各教科1単元組み入れる。			
			継続	本や新聞等を読むことや文章を書くことが好きになる児童が80%以上になる。		◇継続した読書により、学年読書目標が85%以上になる。 ▽新聞への投稿を学期に1度以上行う。 ▽日常書かせた日記、作文を通信等で月に2回以上紹介する。			
豊 か な 心	3	規範意識が身につく、 相手を大切に育つ	★ 継続	「5つの約束」を守る、学校のきまりを守ることに、肯定的評価(児童・教師)が90%以上になる。		▽「5つの約束」は毎月、学校のきまりは、重点化をして毎学期、それぞれ10日間チェックをして指導する。 ▽児童会は、年間計画の中で、毎月1回以上、継続的に学校全体へ投げかける取組みをする。			
			新規	「学校が楽しい」と答える児童が80%以上になる。		△道徳の時間で、「自分のことをふり返られた」児童が80%以上になる。 △道徳の時間で、「自分のよさが発見できた」児童が80%以上になる。			
た ま ご の 体	3	自らの生活を改善させ、 体力・健康づくりを行う	継続	体育の授業や教育活動全体を通して、意欲的に体力づくりや健康の増進に努めている児童の自己評価が80%以上になる。		◇継続しての取組み(節目になる行事や取組み、日常的に行うトレーニング)より、種目率が1学期で70%、3学期で85%以上になる。 ◇健康や安全についての関心が高まり、校内でのけがの状況が昨年度よりも10%減少する。 ◇食育の推進により、残食率2.4%、食器の破損率0.4%共に昨年度を下回る。			

(管理規則第3条実施要領 別紙様式)

<p>力量ある教職員</p>	<p>2 経営力を向上させる</p>	<p>★ 継続</p>	<p>PDCA のサイクルを効果的に運用させ、個々の職員の力量を高め、3つの経営（授業・学級・分掌）自己評価平均が85%以上になる。</p>	<p>△授業力の向上では、授業改善サイクルに対応した授業チェック項目による自己評価が80%以上になる。 △学級経営力の向上では、学級経営チェック項目による自己評価が90%以上になる。 ◇マネジメント力の向上では、スケジュール管理ができ、企画書の自己評価が90%以上になる。</p>	
<p>信頼される学校</p>	<p>2 計画的な危機管理を通して、安心・安全な学校経営を行う</p>	<p>★ 継続</p>	<p>教職員服務研修の自己評価（今後の自身の服務に生かすことができる）が90%以上になる。</p>	<p>▽総合的危機管理では、「ヒヤリハット集」を活用したチェックと研修を計画通りに行う。</p>	
		<p>継続</p>	<p>学校経営についての保護者の学校教育満足度が85%以上になる。</p>	<p>△参観日時に行う保護者の評価（学校環境、教室環境、指導力、児童学習態度）が平均85%以上になる。（「日本一宣言」）</p>	